

# ほうだつしみず つなぐ



宝達志水町議会だより

第 82 号

令和7年（2025年）

11月1日発行



## 手をついて、みあって、はっけよい のこった!のこった!!

明治33年から続いてきた蓮華山大相撲。  
今年9月に町無形民俗文化財に指定され、  
ますます盛り上りをみせました。気合い  
が入った子どもたちの真剣勝負に、たく  
さんの観客から大きな拍手と声援が送ら  
れました。

- 9月定例会 . . . . . 2
- 委員会報告 . . . . . 4
- 議員活動報告 . . . . . 6
- 「町政を問う」一般質問(4名) . . . . 7



宝達志水町議会HPへ

●この議会だよりが町民の皆さんと議会を「つなぐ」存在になれば  
という思いをこめて、タイトル（愛称）を「つなぐ」としました。



# 次代につなげるために

## 9月定例会

提出議案等 22件

この中から主なものをピックアップして紹介します

## 補正予算

## 住宅の新築、購入、修繕に支援金を

4,566万円

### ? どんな内容

能登半島地震により被災した、半壊以上の世帯を対象に、町内での自宅再建のための支援金を交付する。

- ・新築・購入の場合 限度額：200万円
- ・住宅修繕の場合 限度額：100万円



倒壊した家屋



壊れた神社の鳥居

## 神社等の再建に対する補助金

900万円

### ? どんな内容

能登半島地震により被災した集落の神社等の再建に対する補助金を追加する。

## 大雨被害による林道の修繕費用

120万円

### ? どんな内容

大雨により被害を受けた林道下石深谷線の修繕工事を行う。また、今後の大雨に備えて宝達山中主要林道7路線の修繕費を追加する。



大雨で洗掘された林道



古墳の湯

## 古墳の湯など観光施設の改修工事 関連費用

1,581万円

### ? どんな内容

- 1 古墳の湯改修工事実施設計業務
- 2 志雄パーキング運営調査業務
- 3 志雄パーキング遊歩道階段転落防止柵取替工事
- 4 南邑知生活センター解体にかかるアスベスト除去工事

# まちの宝を育てるために

## 補正予算



ローラー滑り台デッキ

## 多目的運動広場に遊具設置と循環式トイレの撤去

2,725万円

### ? どんな内容

多目的運動広場にターザンロープ、ブランコを設置し、ローラー滑り台デッキを更新する。  
また、老朽化した循環式トイレを撤去する。

## 足が速くなるテクニックを学ぶための経費など

204万円

### ? どんな内容

足が速くなるテクニックを学べる「走りの学校」講師派遣にかかる経費と地域教育サポート業務、小中学校学習サポート、特別講座、講演会事業サポート、国際交流事業サポートなどを外部委託する経費。



## 小学校登下校管理機能搭載アプリを導入

11万円

### ? どんな内容

保護者の不安解消に繋げるため、小学校へ児童が無事に登校した情報や下校した情報を把握することができるアプリの使用料。



## トキが生息しやすい環境を整備する農家への補助金

100万円

### ? どんな内容

令和8年のトキ放鳥に向け、浅い水辺での餌場の確保など、トキの生息しやすい環境の拡大を目的として、トキの生息環境に配慮した米作りを実施する農家を支援する。



### 他にも

宝達志水町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例など、合計3件の条例も審査しました。



## 委員会報告

◎は委員長 ○は副委員長 議長はオブザーバーとして参加

総務産業  
建設常任  
委員会

◎岩根信水 ○松浦文治  
北 信幸 林 稔  
西塔正樹 松本由理子

## 神社等の再建へ 補助金を追加

9月の委員会では、「地域コミュニティ施設等再建支援事業費」などの審査があった。

これは、能登半島地震で被災した神社等の再建に関して、事業費の増額により、集落への補助金を追加するもので、町ではこれまで32集落に対して補助を行っている。

他にも「有害鳥獣対策事業費」、「環境保全型農業直接払等推進交付金事業費」など、補正予算や条例等の審査が行われた。  
主な質疑は次のとおり。

問 環境保全型農業直接払等推進交付金事業費について、今後対象となる面積が増える見込みはないのか。

答 減農薬栽培に取り組み町内5軒の農家に確認した結果、対象となる面積が増える見込みはない。



再建された神社の鳥居（菅原地内）

問 空き家バンクの現状はどうか。

答 令和6年度の実績は新規登録件数が20件（前年度比13件減）、成立件数が28件（前年度比5件増）。今後も移住定住促進のため、空き家対策に力を入れていきたい。

教育厚生  
常任  
委員会

◎勝二正人 ○久保喜六  
北本俊一 守田幸則  
塚本勇仁 松井世己子

## 多目的運動広場に新しい遊具を設置

9月の委員会では、「体育施設整備事業費」などの審査があった。

これは、多目的運動広場の遊具を新たに設置するとともに、多目的運動広場と白虎山公園の循環式トイレを撤去するもので、撤去後はコンテナ型移動式防災トイレを設置する予定である。

他にも「能登創生住まい支援事業費」、「文化財保護管理事業費」など、補正予算の審査が行われた。  
主な質疑は次のとおり。

問 能登創生住まい支援事業費について、対象となるのは半壊以上の世帯か。

答 県の支援金のため、半壊以上の世帯を対象とし、町内での住宅の新築・購入に係る支援金を交付する。

問 末森城を今後どのように活用していくのか。



遊具が更新される多目的運動広場

問 小学校登下校管理機能搭載アプリはどのようなものか。

答 児童が登下校の際にカードを専用の機械にかざすことで、保護者に情報が自動的に発信されるもので、保護者は事前にスマートフォンにアプリを登録する

問 7月に末森城の調査費用を補正したが、今後は国指定に向けて5年かけて調査等を実施する。

## 病院運営 特別 委員会

◎松浦文治  
○松本由理子  
守田幸則  
塚本勇仁  
松井世己子  
西塔正樹

9月の委員会では、医師修学資金貸与者の貸与辞退に伴う補正予算の審査が行われ、委員会からは「地域医療充実のため、今後も医師確保に尽力されたい」との意見が出された。

主な質疑は次のとおり。

問 医師の修学資金貸与者は、内科医として病院に勤務しなければならぬが、なぜ内科医を必要としているのか。

答 病気を治すことと、高齢者の地域での生活を支える役割が大きいいため、内科医に絞ることが適切である。

問 外来患者の居住地の内訳を教えてください。

答 外来患者の約75%が町内の居住者で、約25%が町外の居住者である。

## 決算 特別 委員会

◎勝二正人 ○久保喜六  
守田幸則 松浦文治  
岩根信水

### 令和6年度決算を審査

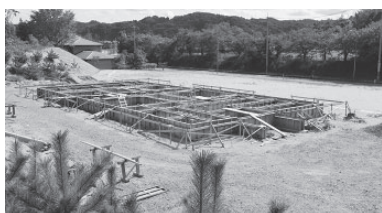
9月定例会では、決算特別委員会を設置し、令和6年度的一般会計、4件の特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、ケーブルテレビ事業）、3件の事業会計（水道、下水道、病院）の決算の審査が行われた。

審査後には委員会から次の4件の指摘・要望事項が出された。

- 1 若者定住、子育て支援、人口対策について、より一層の危機感を持って、充実を図りたい。
  - 2 近年の豪雨災害等による被害が及ばないよう、能登半島地震からの速やかな復旧・復興に努められたい。
  - 3 指定管理について、適正な管理、監督の徹底に努められたい。
  - 4 予算の執行が、目的にそって確実に実行されたか検証されたい。
- 主な質疑は次のとおり。

問 能登半島地震の復興状況はどうか。

答 道路や下水道等のインフラは3年から5年かかる見込み。柳瀬区に関しては、集落会館が令和7年度中に完成する見込み。また、個人向けの宅地販売の開始に向けても取り組んでいる。



建設が進む柳瀬会館

問 ふるさと納税の寄付額を増やすために、職員の増員が必要ではないか。

答 担当職員の増員は必要と考えている。



決算特別委員会の様子

問 志桜小学校内の放課後児童クラブの状況はどうか。

答 令和7年4月から町が直接運営を始め、受け入れ児童数は40名程度。学校施設を活用する場合は、教育委員会や学校長との協議や調整が必要である。

問 SSTRの経済効果はどうか。

答 県内外から多くのライダーが来町するため、経済効果はある。経済効果が町にもっともたらされるよう対策を考えていきたい。



SSTR2025の様子

令和6年度決算の概要は、広報宝達志水令和7年11月号4、5ページの「決算報告」をご覧ください。

9月定例会 審議議案と採決状況

議案番号	議案名／議員名	議決結果	松本由理子	西塔正樹	松井世己子	岩根信水	勝二正人	松浦文治	林稔	塚本勇仁	久保喜八	守田幸則	北本俊一	北信幸
議案第49号	令和7年度宝達志水町一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第50号	令和7年度宝達志水町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第51号	令和7年度宝達志水町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第52号	令和7年度宝達志水町水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第53号	令和7年度宝達志水町下水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第54号	令和7年度宝達志水町病院事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第55号	宝達志水町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第56号	宝達志水町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第57号	宝達志水町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
認定第1号	令和6年度宝達志水町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
認定第2号	令和6年度宝達志水町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
認定第3号	令和6年度宝達志水町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
認定第4号	令和6年度宝達志水町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
認定第5号	令和6年度宝達志水町ケーブルテレビ事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
認定第6号	令和6年度宝達志水町水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
認定第7号	令和6年度宝達志水町下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
認定第8号	令和6年度宝達志水町病院事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第58号	令和7年度宝達志水町一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第59号	宝達志水町役場庁舎改修工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第60号	町道小川南吉田線道路改良工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第61号	町道免田米出線道路改良工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○
議案第62号	町道堂田上田線歩道整備工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、△は退場、欠は欠席。議長は、議事進行のため賛否表明はしない。

議員活動報告

議員・監査委員合同研修会

令和7年8月26日、石川県町村議会議長会と石川県町村監査委員協議会主催の研修会に参加しました。

読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏が、「今後の政局・政治の動きを読む」と題して講演を行い、これまでの政治記者としての経験から、橋本氏が考える総理大臣や政権のあり方など、ユーモアを交えて話されました。

地方自治に話が及ぶと、橋本氏は会場の県内町議会議員らに対して、「ふるさと創生は、住む人がこの地に生まれ育ってよかったと思えるかどうか重要なポイントであること」、「政策を決定しても、そこから漏れる人や効果がマイナスになる人がいることを忘れてはいけないこと」、「議員として私を捨てて、公のために尽くしていると思いながら活動することが大切であること」とアドバイスされました。

議員からのコメント

- 話の内容が歯切れが良く、わかりやすかった。
- 政治の生々しい内側の話を聞いて、国や政治を動かしているのは人であることを実感した。
- 何事も手を抜くな、厚顔になるな、人嫌いになるな、という橋本氏の信条に同感した。



合同研修会の様子



# 町政を問う

## 議員4名が一般質問

一般質問とは、議員が町政全般にわたって、町長などの執行機関に対して事務の執行状況や将来の方針などについて質問し、説明・報告を求めるものです。

※ P8 ～ 11 の二次元コードを読み取ると、Youtube で配信されている各議員毎の一般質問をご覧になることができます。

**松浦 文治 議員**  
(8ページ)

- 1 線状降水帯発生時の準備は万全か
- 2 外国人労働者との共生社会は

**松井世己子 議員**  
(9ページ)

- 1 行政と民間の連携、共創は
- 2 子どもの不登校の現状と対策は
- 3 ひきこもりの方の現状と対策は

**松本由理子 議員**  
(10ページ)

- 1 廃校活用の方針変更の理由は
- 2 最優先に取り組む課題は
- 3 町民への説明や対話の機会の確保は

**西塔 正樹 議員**  
(11ページ)

- 1 ふわふわドームに屋根を
- 2 J R 横断ボックス周辺の町道補修を急げ
- 3 臼が峰山頂公園での夏まつりを発信しては

## 一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)



松浦 文治 議員



動画はコチラから

線状降水帯発生時の  
準備は万全か引き続き防災力の強化に  
取り組んでいく 町長

松浦

近年の線状降水帯による大雨の備え、避難計画、情報入手、伝達手段の確認など避難体制は万全か。

町は豪雨防災対策のさらなる強化を進めているのか。



町長

能登半島地震の復旧・復興に合わせて、町は『災害に強い町づくり』に取り組んでいる。災害時に指揮機能を果たす町災害対策本部の機能強化、備蓄の増強、避難所の整備、他自治体・機関・団体との連携強化など公助の取組を強化し、自助・共助の取組の向上にも努めている。町民の安全・安心を守るため、関係機関と連携しながら、今後も防災力の強化に取り組んでいく。

## 外国人労働者との共生社会は

## コミュニティリーダーと連携 町長

松浦

外国人労働者は、日本の社会と経済を支える上で重要な存在だが、社会全体の調和を乱す可能性もはらんでいる。町では外国人労働者の環境整備等で問題は起きていないか。

外国人労働者との共生社会の実現に向けて、今後どのような対策を講じるのか。

町長

国際化の進展により、町でも外国人が増加している。外国人労働者は、地域社会の構成員として重要な役割を担っている。

現時点では、町での大きな問題は把握していない。

町には3人の外国人コミュニティリーダーがいる。彼らとも連携し、地域に根ざした支援の実施を検討していく。

## その他の質問

松浦

近年の線状降水帯による豪雨災害の特徴と、得た教訓は。

危機管理監兼環境安全課長

発生した雨雲が次々と同じ場所に流れ込み、猛烈な雨が数時間降り続き、河川の氾濫や土砂災害、ライフラインの寸断などのリスクが急激に高まる。発生場所や時間の予測は立てにくく、避難などの判断が難しいということを感じている。

松浦

線状降水帯発生時、小中学生の登下校時の安全確保は万全か。

学校教育課長

登校前に危険性が高いと判断される場合は、臨時休業や登校時刻の変更を各校長に指示している。登校後に危険性が高まれば、授業の打ち切り、日課の変更を行っている。下校させるときは、保護者による迎えを前提とし、児童生徒を引き渡すこととしている。



# 行政と民間の連携、共創は

## 大変重要

町長

松井

町長が掲げる道の駅が、民間業者の道の駅と似たものであれば経営を圧迫するものになりかねないが、整備などについてどう考えているのか。小さな道の駅をテーマとするクチノトマーケットと同じものを作るのではなく連携、共創で物事を進めていくことが町の持続につながるものと考えているが、町長の考えは。

町長

町が道の駅を整備する際、町内外を問わず人々が立ち寄れる「憩いの場」を設けることで「にぎわいの創出」と、特産品販売や地元事業者と連携した「地域経済の循環促進」、観光案内などの情報発信や、防災機能も兼ね備えることが必要だと考えている。民間と行政が連携・共創をしていくことは大変重要であると考えている。



松井世己子 議員



動画はコチラから



クチノトマーケット

松井

不登校や別室登校する児童生徒に対応するため、子ども食堂のような居場所づくりに力を入れればどうか。

町長

昨年度策定した「第3期子ども・子育て支援事業計画」において、子どもたちが放課後や休日に安心して過ごせる環境の整備が必要であることは認識している。

また、今年度中に「子ども計画」を策定することとしており、地域の実情やニーズを把握しながら、子どもの居場所づくりの必要性について整理し、健やかな育成を支える環境づくりや必要な支援策を検討していく。

## 子どもの居場所づくりに力を

## 必要な環境づくりや支援策を検討

町長

## その他の質問

松井

町の子どもの不登校の現状は。また、ひきこもりの現状はどうか。

学校教育課長

毎月小中学校から提出される不登校に関する報告書で現状を把握している。各校の児童生徒支援教員、管理職、担当教員、通級指導教員、養護教諭等を中心に居場所づくりを行い、別室での対応を行っている。

また、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの活用や宝コミックフィールドに適応指導教室を設置し、児童生徒の居場所づくりに努めている。

健康福祉課長

ひきこもりの方の現状は、町や町の委託する相談機関での相談件数4件のみ把握している。県が設置する相談窓口や民間団体への相談件数は、把握していない。

また、町へ相談のあった方への対応は、職員と専門の相談員が継続的に家庭訪問等を行い支援している。

一般質問

「町政を問う」

(町政全般にわたる質問)

# 廃校活用の方針変更は 町が直接活用を検討

町長



松本由理子 議員



動画はコチラから

松本

前町政が進めてきた事業・施策のうち、継続するもの、見直すものは何か。

廃校活用の方針変更とその判断理由を問う。

町長

私のスタンスは「継続すべきものは継続し、改革すべきものは改革する」である。

議員や町民には「検討した結果」を伝えるだけでなく、その理由も伝えることや、情報を前広に公開することで理解を得たい。



廃校になった小学校

なお、先日の町議会全員協議会の場で説明した小学校廃校の利活用募集の中止については、町が直接活用を検討する方向への方針転換であり、総合計画で求められている「適正な管理」を逸脱するものではないと考えている。

松本

政策の変更や見直しを行う際、町民への説明や対話の機会の確保については、どのようにしてしていくのか。

町長

重要な政策の変更、見直しを行う際には、まず議会で説明したのち、早期に町のホームページ

ジ、広報誌などで町民にも知らせたい。

また、町民との対話については、子育て世代、女性農業者、青年事業者、高齢で障害をお持ちの方といったように様々な分野ごと、年代ごとに意見を聞く場を設け、私の考えを直接伝えたり、町民の意見を聴きたい。

## 最優先に取り組む課題は

## 第一に復旧・復興

町長

松本

新町政として最優先に取り組むべき課題は何か。

町長

一点目は令和6年能登半島地震からの復旧・復興。まだ町内各所で震災の爪痕が残っているが、概ね3年を目途としてインフラ、道路及び下水道の復旧を目指していく。

二点目は、宅地造成。人口減少が進む中、更なる人口減少に不安を感じる町民が多数いる。速やかに志雄地区と押水地区そ

れぞれに候補地を選定し、宅地造成に向けて準備を進める。

三点目は、教育・子育て施策の充実。従来からの施策に加え、他市町の良い取組も学びながら更なる充実を図り、近く「教育立町2・0」を発動させたい。

四点目は、インフラのメンテナンス。全国各地で老朽化を起因とする事故が報じられている中、町のインフラも例外ではなく老朽化が進んでいる。財政面への影響も考慮しながら、インフラの更新を進め、メンテナンス県内ナンバーワンを目指す。

## ふわふわドームに屋根を

## 前向きに検討

町長

西塔

県内では、連日のように熱中症警戒アラートが発令されている。町のランポリン型遊具ふわふわドームは、大型でなく、日差しや暑さ対策が不十分である。屋根を設置したり、ミストファンなど風水を利用したり施設を強化し、利用しやすいドームにすべきではないか。

町長

暑さ対策については、現在、熱中症警戒アラートが発令された際には使用を控えてもらう方向で対応している。提案のあったミストファンの設置については、子どもたちが快適に遊ぶことができる環境を整えるという観点から、前向きに検討していく。



西塔 正樹 議員



動画はコチラから



ふわふわドーム

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)

## J R 横断ボックス周辺の町道補修を急げ

## 下水道復旧が完了次第、道路を補修 町長

西塔

柳瀬地内の樋川小学校交差点付近から国道249号線に至る町道の段差が激しい。特にJ R 横断ボックスの部分が低いため、大水がたまりやすく、周辺で車の通行の妨げとなっている。地区でも主要道となっているため、一日でも早く対策が必要ではないか。

町長

現在、能登半島地震の影響により損傷した下水道の復旧工事を進めており、道路補修も順次進めている。

J R 横断ボックス周辺の下水道の復旧には、地面を掘削せず地下に下水道管を通す「推進工法」による工事が必要で、その設計に時間を要している。下水道が未復旧の状態では道路を補修しても下水道復旧工事後に再度道路補修が必要となり、二度手間となる。これを避ける観点から、道路補修の着手は下水道復旧工事の完了後に、速やかに行いたいと考えている。

## その他の質問

西塔

いにしえより多くの歴史や文化交流がある臼が峰山頂公園での夏まつりを内外に発信し参加を呼びかけてはどうか。

町長

臼が峰山頂公園での夏まつりについては、地域の歴史的資源や文化を広く発信し、町内外との交流を図るうえでも、意義深いものと考えている。町の取組として、どのようなことができるかを関係機関とも協議し、検討していく。



## 議会を傍聴しませんか？

本会議は、どなたでも簡単な手続きで傍聴することができます。

### 手続きはどうやって？

- 1 本会議当日、役場3階の議会事務局で、傍聴人受付票に住所、氏名、年齢を記入します。  
※受付時間：午前8時30分から



- 2 傍聴券や関連の資料を受け取って、傍聴席へお入りください。  
※席には限りがあるため先着順です。(21席)  
※飲食、写真撮影できないなど注意事項があります。

傍聴は、議会活動や町政方針などを身近に知る方法ですので、ぜひお越しください。

本会議は、YouTubeによるインターネット配信やケーブルテレビ（さくらチャンネル）による放送を行っていますので、ぜひご覧ください。

本会議当日は、役場1階の町民サロンのテレビでも視聴いただけます。

### 12月定例会 本会議のお知らせ

〔開会〕12月4日(木)  
午前10時  
〔再開〕12月12日(金)  
午後2時



宝達志水町議会中継



## あなたの声を聞かせてください！

～議会傍聴人に聞きました～



9月議会の傍聴者は延べ8名でした。一部の方の声ををご紹介します。

### Q1 傍聴した理由は？

A

- ・議会に関心があったから。
- ・今現在町議会として取り組んでいること、今後の取り組みの方向、町をどのようにしていくか知りたかった。

### Q2 傍聴した感想は？

A

- ・質問者が少ない。
- ・各議員の質問に対しては、わかりやすく答えていたと思う。

### 議会だよりに関するアンケート

読みやすく、わかりやすい「議会だより」にするため率直な声をお聞かせください。  
右の二次元コードのアンケートフォームから回答をお願いします。



- 議会だよりへのご意見、ご感想がありましたら、  
電話、FAX、Eメールなどでお寄せください。

令和7年11月1日 発行

■発行 宝達志水町議会

責任者／議長 林 稔

〒929-1492 石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL(0767)29-8310 (直通) / FAX(0767)29-4623

Eメール gikai@town.hodatsushimizu.lg.jp

■編集責任者／勝二 正人

### 広報編集特別委員会

(9月17日・10月9日開催)

委員長 勝二 正人

副委員長 西塔 正樹

委員 久保 喜六

委員 松浦 文治

委員 岩根 信水

オブザーバー 林 稔



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した  
地球環境にやさしい印刷方法で作成されています  
E3PA：環境保護印刷推進協議会

この広報は高精細340線で印刷したものです。